



島根原子力発電所 2 号機の再稼働に係る陳情(29 件)が特別委員会で 12 月 16 日に審査されました。9 月議会で継続審査となっていた 8 件と、この度の議会に 21 件と計 29 件が審査されました。

【陳情第 3 号】島根原子力発電所 2 号機の早期再稼働を求める陳情 ～まつえ北商工会

【陳情第 4 号】島根原子力発電所 2 号機の再稼働について ～豊かな鹿島町を創る会

【陳情第 5 号】安定・安価な電力を求めることについて ～松江商工会議所

【陳情第 6 号】安定・安価な電力を求めることについて ～まつえ南商工会

【陳情第 7 号】安定・安価な電力を求めることについて ～東出雲町商工会

【陳情第 8 号】島根原子力発電所 2 号機の早期再稼働を求める陳情書 ～鹿島町産業振興協同組合

【陳情第 11 号】安定・安価な電力供給を求める陳情 ～協同組合・島根県鐵工会

【陳情第 13 号】島根原発 2 号機の再稼働について ～日本自治体労働組合総連合・島根県事務所

【陳情第 14 号】島根原発 2 号機の再稼働の是非については、十分な民意の把握に努め、的確に反映させて示すことについて ～さよなら島根原発ネットワーク

【陳情第 15 号】二酸化炭素排出削減を一層進めるために島根原発 2 号機の再稼働に対して事前了解を行わないことについて ～さよなら島根原発ネットワーク

【陳情第 16 号】住民が実効性を認める避難計画ができるまで、島根原発 2 号機について稼働了解しないことを求める陳情 ～原子力防災を考える県民の会

【陳情第 17 号】島根原子力発電所 2 号機の稼働について慎重な判断を求めることについて ～とっとり東北県人会

【陳情第 18 号】島根原発 2 号機について稼働了解しないことを求める陳情 ～脱原発しよいや in とっとり

【陳情第 19 号】周辺自治体住民の同意がないままで、島根原発 2 号機再稼働に了解しないことを求める陳情 ～さよなら島根原発ネットワーク鳥取

【陳情第 20 号】島根原発 2 号機の再稼働に同意しないことを求める陳情 ～新日本婦人の会島根県本部

【陳情第 21 号】島根原子力発電所 2 号機の再稼働の是非について住民の意思・意向を尊重すべきことについて ～原発ゼロをめざす島根の会

【陳情第 22 号】使用済みMOX燃料の再処理が確実に行われることが確約されない限り、島根原発 2 号機の再稼働を了解しないことについて ～島根原発・エネルギー問題県民連絡会

【陳情第 23 号】島根原発 2 号機の再稼働に事前了解をしないことについて ～島根県労働組合総連合

【陳情第 24 号】松江市民のみならず周辺自治体住民約 47 万人もの住民に長期間にわたって不安におびえながら生活することを強いる島根原発 2 号機の再稼働を止めるよう求め



ることについて ～島根原発・エネルギー問題松江地域連絡会

【陳情第 25 号】目標を立てて見える化した実効性ある避難対策(計画)の整備が完了するまで、島根原発 2 号機の再稼働に同意しないよう求めることについて ～島根原発・エネルギー問題松江地域連絡会

【陳情第 26 号】地域活性化や経済対策を主眼にした島根原発 2 号機の再稼働に同意しないよう求めることについて ～島根原発・エネルギー問題松江地域連絡会

【陳情第 27 号】すべての放射性廃棄物の処理方法の見込みが具体的に解決するまで、さらに放射性廃棄物を増やし続ける島根原発 2 号機の再稼働に同意しないよう求めることについて ～島根原発・エネルギー問題松江地域連絡会

【陳情第 28 号】島根原発の安全性、必要性、経済性、核のゴミ問題、大きな責任を持つ避難対策(計画)の観点について、市民が納得できるまで説明し、それまでは島根原発 2 号機の再稼働に関する同意・不同意の判断をしないよう求めることについて ～島根原発・エネルギー問題松江地域連絡会

【陳情第 29 号】島根原発 2 号機の再稼働に関する地域同意・不同意の判断は原子力規制庁の審査が全て終わってからにするよう求めることについて ～島根原発・エネルギー問題松江地域連絡会

【陳情第 30 号】広域避難計画と原発再稼働について ～原発災害避難ワークショップ実行委員会

【陳情第 31 号】島根原発再稼働に反対する陳情書 ～島根県農民運動連合会

【陳情第 32 号】住民と未来を守るため、島根原子力発電所 2 号機再稼働を了承しないよう求めることについて ～坂本美緒

【陳情第 33 号】島根原発再稼働についての陳情 ～あげ！そげ？はっけんぐみ

#### 《審査結果》

提出者から趣旨説明を求めたのち、特別委員がそれぞれ意見を述べ、採決となった。

\* 陳情第 3 号～8 号及び第 11 号～12 号の 8 件は、経済団体から提出された陳情で何れも、カーボンニュートラルの実現と安定・安価、良質な電力の供給に向けて、新規規制基準適合による安心・安全の確認がなされることを前提に早期運転再稼働を求めるもの。  
《特別委員 9 人の内、委員長を除く 7 人の賛成があり、賛成多数で採択とした》

\* 陳情第 13 号～33 号の 21 件は、十分な民意の把握に努めること、二酸化炭素排出削減、避難計画、周辺自治体住民の同意、使用済み MOX 燃料の処理、放射性廃棄物の処理などの対策など、確実に実行されるまで稼働をしないよう求めるもの。  
《特別委員会 9 人の内、委員長を除く 1 人が賛成であり、賛成少数で不採択とした》

\* 21 日の本会議最終において、陳情案件 29 件は採決の結果、委員長報告の通り可決した。  
なお、安全対策や避難計画の見直しは、絶えず新たな知見を取り入れたものへ更新していく必要がありますが、その点についても原子力規制委員会をはじめとしたチェック機能が今後も働いていくものと考えています。

